

評定書

以下のとおり、溶接安全管理審査の結果に基づき、溶接事業者検査の実施に係る体制について評定する。

申請者	九州電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘
申請日	平成30年4月13日、令和元年5月31日及び令和元年9月4日
申請番号	川内原18溶申1第2号、川内原18溶申2第3号、川内原19溶申2第3号、川内原19溶申2第6号、川内原19溶申2第7号、川内原19溶申2第8号、川内原19溶申1第9号及び川内原19溶申2第10号
審査の種類	1号組織耐圧時審査
審査内容の確認	溶接安全管理審査結果による。
評定結果	十分な体制は適切に維持されている。
評定の理由	九州電力株式会社川内原子力発電所に係る溶接事業者検査について「溶接安全管理審査に関する運用要領」に基づき審査した結果、設置者の溶接事業者検査の実施体制は「良」であった。 このことから、当該組織について、溶接事業者検査の実施につき十分な体制は適切に維持されていると判断する。